

被験者募集のご案内

[内容に関するお問い合わせ先・書類宛先]

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL 0422-47-8000(内線 2509)

研究責任者 杏林大学保健学部

リハビリテーション学科理学療法学専攻

榎本 雪絵

現在、榎本研究室では、「床材の違いが車椅子駆動に及ぼす影響について」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者を募集しています。

研究課題名	床材の違いが車いす駆動に及ぼす影響について
対象者の概要	65 歳以上の中枢神経障害や循環障害、上肢機能障害の既往のない健常 15 名、同じく 20 歳代の健常 15 名、計 30 名。
実験の概要	動線の異なる(10m の直線および 180 度の方向転換を含む 5m の往復の)2 条件、床面の異なる(フローリングとカーペット)の 2 条件、計4条件で、車椅子駆動時の移動速度と疲労、自覚的快適度の測定を実施します。車椅子駆動は各条件で、自然な速度とできるだけ早い速度で、車椅子からの転落などが生じないように駆動にしてください。車椅子移動速度(秒)を各 2 回ずつ測定します。疲労の測定では(① 筋硬度 ; 駆動実施前後に筋硬度計を用いて測定します。測定部位は利き手の肩周囲から前腕です。 ② バイタルサイン : 駆動実施前後に血圧・脈拍などを測定します。 ③ 自覚的疲労度 : 駆動後に 10 段階での聴取)を行います。併せて、駆動時の身体の安定感、快適感、安心感、操作の容易さ、走行時の振動についての 5 項目について、4 段階(全くない・いくらかある・かなりある・はっきりある)で聴取します。床材条件における測定の実施間隔は 1 日以上設け、測定(来校)は 2 回を予定しています。 これらの実験に協力いただける中枢神経障害や循環器障害、上肢機能障害のない健常な方を募集しています。
実験時間	1 回につき概ね 1 時間程度を 1 日以上あけて2回
実施期間	2025 年 1 月 21 日～3 月 31 日(予定)
謝礼	あり ・ なし ※謝礼支払いの場合は杏林大学の規定に準ずる
申し込み方法	■メールによる応募をお願いいたします。 ① メールアドレス:y-enomoto@ks.kyorin-u.ac.jp ② メール本文へ以下をご記載ください: ----- 氏名: 連絡先(メールアドレス): 希望する曜日・時間帯など: ----- ※メールでのご連絡後、折り返しこちらからご連絡いたします。